地中温度プロファイルプローブ

7深度測定 **TP32MTT.03**
6深度測定 **TP32MTT.03.1**

CE

- ▶7段または6段深度測定による地中温度プロファイリング
- ▶WMO準拠、長期高精度・安定計測、RS485Modbus-RTU出力
- ▶高精度Pt100センサ(JISクラスA)、ケーブル長さ5m/10m
- ▶土壌親和性の高いプローブハウジング、保護等級IP68

温度プローブTP32MTT.03は7つのPt100センサ(クラス1/3DIN)を内蔵しており、WMO(世界気象機関)要求に準拠して、地面を基準として、+5cm、0cm、-5cm、-10cm、-20cm、-50cm、-1mの7深度の温度を測定します。温度プローブTP32MTT.03.1は6つのPt100センサを内蔵、地面を基準として、+5cm、0cm、-5cm、-10cm、-20cm、-50cmの6深度の温度を測定します。
プローブハウジングの材質はグラスファイバーで、完全な不浸透性と縦方向の高い熱絶縁性を保証します。
Modbus-RTUプロトコルのRS485デジタル出力により、長距離の接続ケーブルの使用が可能です。プローブのハンドグリップ部に装着されたM12コネクタにより、ケーブル接続は簡単に行えます。ケーブル(オプション)の片側は切放しで、長さは5mまたは10mを選択できます。プローブに対する供給電源はDC6～30Vです。

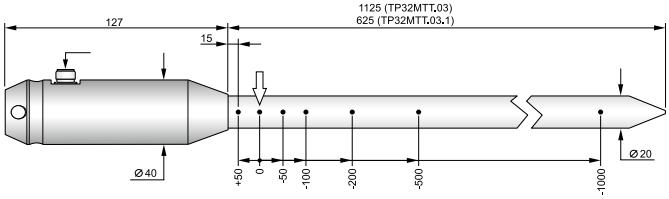
■テクニカルデータ

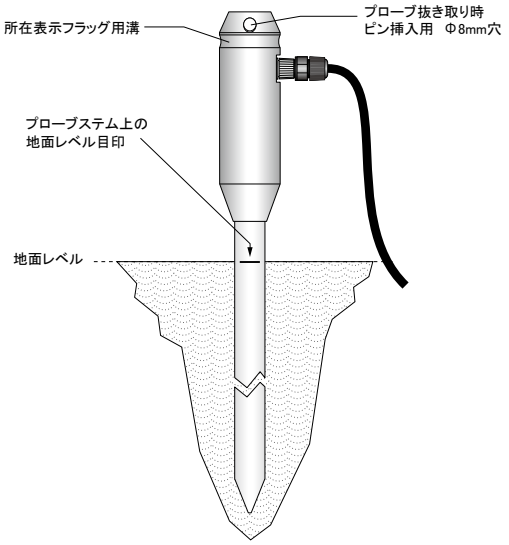
センサタイプ・クラス	Pt100、1/3DIN(JISクラスA)
分解能	0.01℃
精度	±0.1℃(0℃にて)
動作温度範囲	ステム部分:-40～+125℃ グリップ部分:-40～+85℃
温度ドリフト	0.003%/℃(20℃にて)
供給電源	DC6～30V
消費電流	5mA、DC12Vにて
出力	RS485 Modbus-RTUプロトコル
接続	8極M12オスコネクタ
材質	プローブ:グラスファイバー 先端部:ステンレススチール ハンドル:ステンレススチール製トップエンド付アルマイト
保護等級	IP68

■ご注文コード

CPM12-8D.□	8極M12コネクタ付ケーブル、片側裸線 長さ5m(CPM12-8D.5)または10m(CPM12-8D.10)
CP24	RS485/USBコンバータ内蔵PC接続用ケーブル (PC側USBタイプAコネクタ:プローブ側8極M12コネクタ)

■外形寸法



■プローブの取付け

適切なツールを使用して、土壌にプローブのステムを収められる十分な穴を設けます。プローブの物理的な損傷を避けるため、決してプローブを穴あけには使用しないでください。土壌に穴が開けられたら、プローブ上のゼロレベルの目印が地面のレベルに一致するよう、プローブのステムを穴に挿入します。プローブを穴に挿入したら、プローブと土壌の隙間を土で埋めてください。正確な測定を得るためには、土壌とプローブのステムが密着していることが必要です。
土壌のメンテナンス作業時(例えば芝刈り、土"すき"、機械収穫など)の際は、プローブの存在を表示して知らしめてください。プローブを土壌から撤去するときは、プローブハンドルの上部にあるφ8mmの穴にピンを挿入して上へ引き上げてください。プローブのステムを壊さないよう、プローブは傾けずに真っ直ぐ引き抜いてください。